

提案概要

項目		提案内容
基本的な考え方	施設の性格や設置目的等に合致した方針	市の方針、施設の性格、設置目的等を十分に理解した基本方針を定める。
	市民の平等な利用の確保	多世代・障がい者だれもが「公平」「快適」に利用できる体制を構築する。
	施設の効用の最大限の発揮	<ul style="list-style-type: none"> ・競技に限定しない賑わいを創出するイベントを実施する。 ・利用料金の設定による利用促進を図る。（平日日中の利用料金を安価に設定）
団体の経営状態の健全性		定款、事業計画書、事業報告（法人の経営状況を説明する書類）で経営理念や方針を公表する。
事業計画	施設管理運営の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・市及び事業者間でのパートナーシップを大切に考え、市と共に市民サービス向上へ弛みなく取り組む。 ・PPP実績、スポーツ施設管理実績を駆使し、最適な業務計画を常に検討し、適切に業務を実施する。 ・アリーナ施設としてのブランド性を維持し、不安が絶えない時代の中でも多くの利用者が安心してスポーツやイベントを楽しめる施設環境の維持に努める。
	事業への具体的な取り組み方（機能性、独創性）	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な角度からのセルフモニタリングで改善を繰り返し顧客満足度の高い接客サービスに取り組む。 ・利用者ニーズを的確に捉え、また来たいと思う機会・場・サービスを提供する。 ・トップアスリートクリニックやスポーツイベント等を定例化し地域活性化に貢献する。 ・運営業務は、専門性が必要な業務については、「安全性」「緊急時対応能力」「熟練度」「実績」「施設の理解度」を重視し、総合的に判断する。 ・維持管理業務は、一元管理を行う。また「ワンストップ・サービス」で行い、各企業とスムーズな連携を図る。
	施設の運営体制や組織（責任制、実効性）	<ul style="list-style-type: none"> ・万全なバックアップ体制とした職員配置を行い、有資格者及び施設管理責任者を配置する。 ・一元管理体制とする。 ・代表企業はモニタリングやバックアップ体制を行う。 ・365日24時間緊急対応可能なサポート体制を実施する。
	適正な管理や経理（明瞭性、規律性）	<ul style="list-style-type: none"> ・1日3回の巡回点検による安全点検を実施する。 ・徴収した料金は、台帳やチェックシート等で複数のチェックを行い、徹底的に管理する。 ・専用銀行口座を開設して入金管理する。 ・事務所内にも監視カメラを設置する。また定期的な内部監査による金銭管理をする。
	安全管理、緊急時の対応（安全性）	<ul style="list-style-type: none"> ・業務品質評価に基づく具体的な改善教育を実施する。 ・賠償責任保険へ加入する。 ・大災害も想定した非常時のバックアップ体制を実施する。 ・24時間365日機械警備システムを活用した安全確保や自衛消防隊整備や消防訓練の実施をする。
	環境、障害者等への配慮（社会性）	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が利用される際は、スタッフが付き添う等安全に利用していただくよう配慮する。 ・ポッチャ等障がい者スポーツ備品貸出しで利用促進を図る。
経済性	収支計画書による提案がされており、収支の均整はとれており、収入や経費は漏れなく計上されている。	
提案価格	各年度における額 148,092,792円 （初年度） 169,362,744円 15年間の合計額 2,242,661,832円	